8 わたしたちと美しいまち

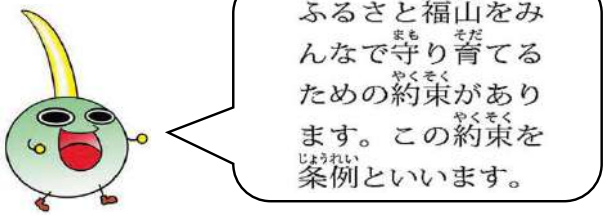
わたしたちは緑や花があふれ、きれいな空気ときれいな水辺があるまちでくらしたいと願っています。すみよい快適なまちづくりをしていくためには、わたしたち一人ひとりが環境のことをよく考え、環境にやさしいまちづくりを進めていく必要があります。

美しいまちをつくり、快適にくらすためには、わたしたち一人ひとりが守らなければならないルールやマナーがあります。

しかし、公園や道路、身のまわりの自然の中にごみを捨ててしまう人がいます。「自分一人ぐらいなら」と投げ捨ててしまったごみで、まち中があふれ返ってしまうと、そこにすんでいる人の心もよごしてしまいます。ごみを投げ捨てないことはもちろん、まちをきれいに保つ気持ちをみんなが持つことで、まちはいつもきれいです。

福山市では、美しいまちを守り、みんなが気持ちよくくらすために、地域のみなさんと一緒に周辺地域をパトロールしています。また、警察などと一緒にヘリコプターや船から山や川、海をよごす不法投棄を監視することもあります。

みんなでルールやマナーを守り、いつもきれいなまちを保つため、すんでいる地域などの清掃活動にも積極的に参加しましょう。



山野峡（聖岳）

仙酔島

芦田川

山林に不法投棄されたごみ

不法投棄監視パトロール

福山の“街” Clean up 大作戦

みんなの約束（条例）

福山には、美しい山、川、海があります。山、川、海をいつまでも大切に守り育て、残していくために、みんなが協力して行動しなければいけません。そのため福山市には、ふるさと福山の環境を守り育てるため、次の約束があります。

○福山市環境基本条例

○福山市空き缶等の散乱防止等及び環境美化に関する条例